

環境報告書

2007年度



 **SUNPOT**

サンポット株式会社

会社概要

- ◆社名 サンポット株式会社
- ◆代表者氏名 代表取締役社長 坂内 孝三
- ◆TEL/FAX TEL:0198-37-1115 FAX:0198-37-1131
- ◆所在地 〒025-0301
 岩手県花巻市北湯口第2地割1番地26
- ◆従業員数 215人



事業の内容

- ◆石油及び瓦斯の燃焼器具並びに電気器具の仕入、製造並びに販売。
- ◆石油、瓦斯及び電気以外のエネルギーを利用した暖房器具及び給湯器具の仕入、製造並びに販売。

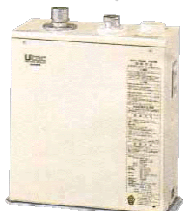
石油暖房機器

- ・当社で生産している中・大型ストーブで煙突型又はFFタイプの暖房機単体はグリーン購入法が定める基準をクリアした、環境に配慮している商品です。



温水システム

灯油ボイラー



電気ボイラー



融雪フルユニット



環境対応型

当社は、「経済性」や「リサイクル」「エコロジー」の視点からも積極的に製品開発を進めています。

- ・ペレットストーブ、ボイラー

木の皮や木部を原料としたペレットを燃料として使用しています。

- ・地中熱ヒートポンプ

地面に穴を掘り、自然エネルギーの地中熱を有効に活用し気候や、外気温などに左右されず冷暖房をより少ない電力で実現するシステムです。

地中熱ヒートポンプ



ペレットストーブ



環境に対する当社の考え方

【環境理念】

現在地球全体は、人類が継続的に生存するための環境を維持することが困難になってきており、いま具体的な改善の方策や活動を推進しなければ、人類の生存を拒否する事態になるといわれて おります。

このことを人類共通の最重要課題の一つとして強く認識し、当社の企業活動、製品又はサービスの性質、規模及び環境影響に対して適切であり、地球環境に影響を与える問題に対し継続的改善、汚染の予防に取り組み、企業価値の向上と社会への貢献を図ります。

【環境方針】

当社は、地球環境保全の重要性を認識し、「快適性と健康生活を創造する企業を目指す。」という経営理念の基に、当社における取扱製品である石油燃焼機器（石油ストーブ・油だき温水ボイラー等）、住宅設備関連機器（暖房放熱器等）、電気温水ボイラ、ヒートポンプ、バイオマス燃料燃焼機器、ガスストーブ、オイルサーバー、及びそれらの関連部材などの設計・製造・販売・管理・サービス活動に対し、環境方針として以下の通り定め、企業活動に適用し、活動内容を自主的に見直し、環境マネジメントシステムの継続的維持、改善を図り、地球環境汚染予防・防止に計画的に取り組めます。

1.省資源・省エネルギー・リサイクル化の推進を図ります。

- ①製品のライフサイクルアセスメントを思慮し、環境負荷の小さい製品の開発に努めると共に、市場に供給する製品については、ライフサイクルにわたって地球環境負荷の低減に努めます。
- ②リサイクル設計の推進で製品使用材料のリサイクルの向上を図ります。
- ③設計、生産、販売、サービス、廃棄に至る各段階での環境目的・目標を定め、環境影響評価を継続的に実施し、改善を積極的に進めます。
 - 工場、事務所等で使用するエネルギーの削減を図ります。
 - 事業活動の各段階で使用する資源の節約と、発生する廃棄物の削減及びリサイクル化を促進致します。
 - 当社においては、花巻第二工業団地、産業ゼロエミッション推進活動に参画しております。

2.当社の生産活動において環境負荷物質の排出量の削減及び騒音、振動、悪臭等による周辺環境等にも配慮し、地域から信頼される企業経営を行います。

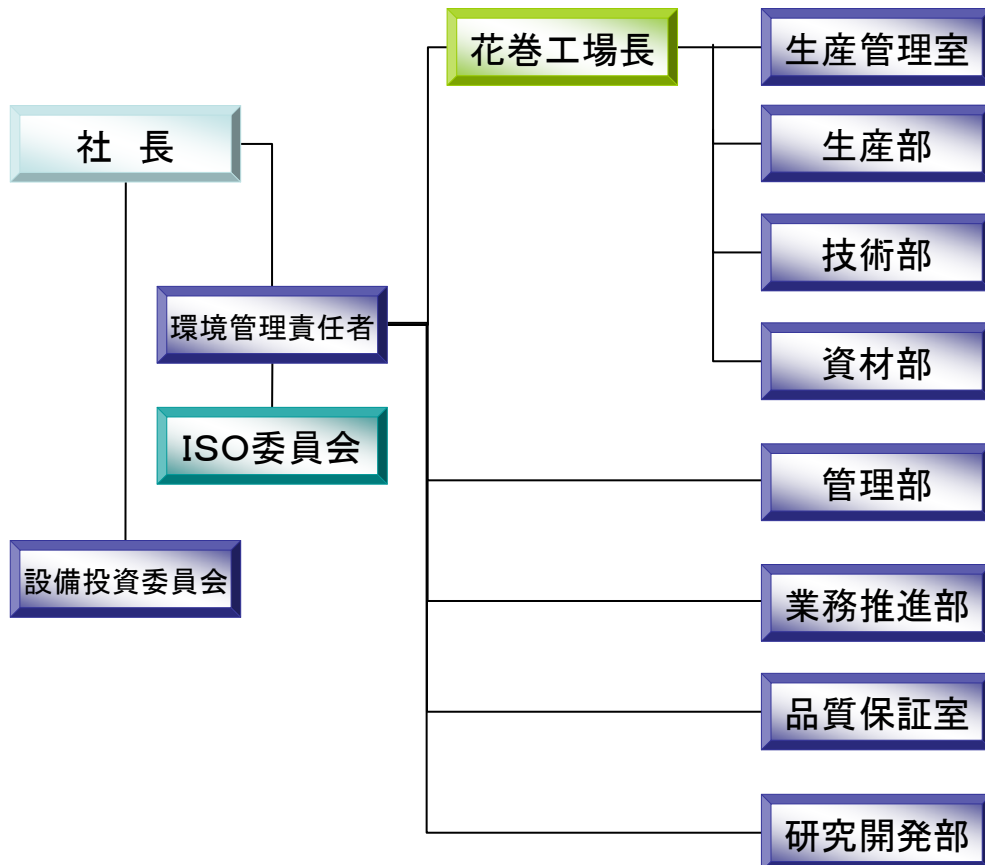
3.各部門で環境目的・目標を設定し、文書化し、実行し、維持し、年一回私が見直しを行います。

4.当社の環境側面に適用される法規制、条例等及び当社が合意したその他の要求事項の順守も加え、環境保全活動に取り組むと共に、緊急事態／事故に備え、環境への影響の予防、緩和に努めます。

代表取締役社長 坂内 孝三

環境管理組織体制

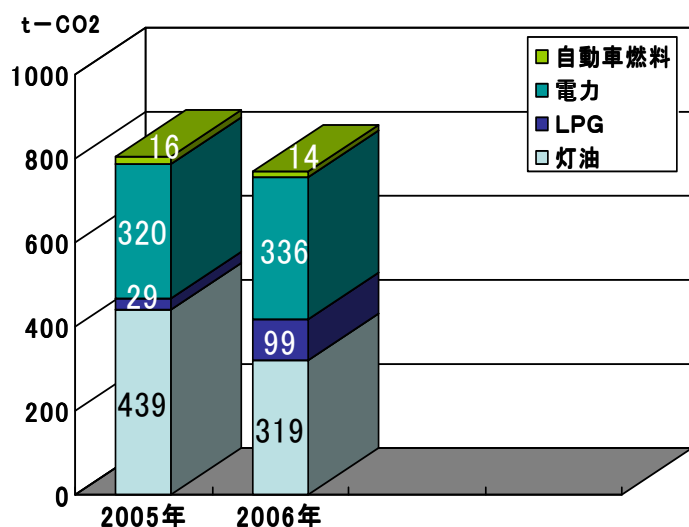
当社の環境管理体制は下図の体制で運営しております。
環境管理責任者は、環境方針、目的・目標を達成するために環境管理推進組織を構築し、各部門のISO委員を構成メンバーとして、ISO委員会を設置し、環境活動に取り組んでいます。
事業活動全体の環境負荷を把握し環境活動を行う為に定期的なISO委員会の開催や内部監査員によるチェックを行っています。



環境活動内容

◆地球温暖化への取組み

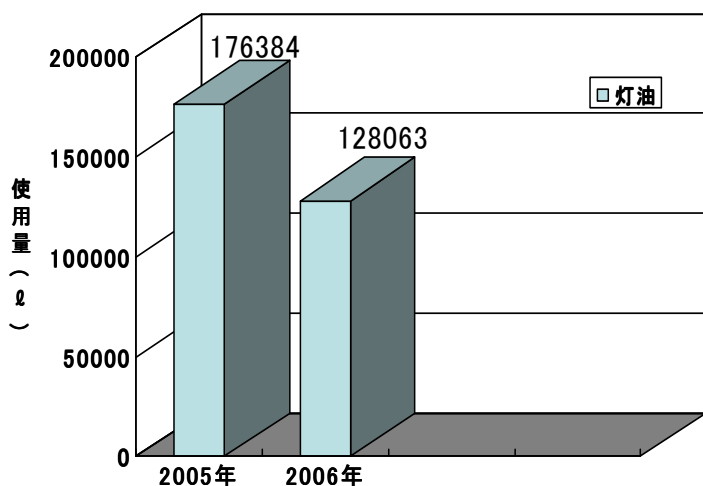
《CO2排出量削減》



- ・当社の事業におけるCO2排出量は減少していますが工場増設等があり2007年は増加になる見込みです。2007年の排出量を基準に削減計画を作成し取り組みます。また、社員全員が省エネに取組み削減に努めています。
- ・電力については工場増設等により増加傾向にあります。
- ・LPGは塗装工場増設により増加。
- ・灯油は暖冬の影響で減少していますが降雪量により増減が発生します。

◆省エネルギー活動

《灯油使用量》



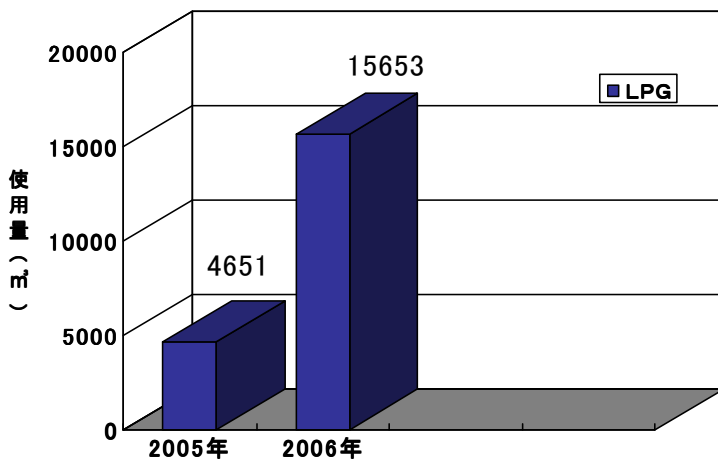
【現状】

- ・灯油は工場で生産する製品の試験と試験をかねて行っている工場の暖房、駐車場のロードヒーティングに使用しており、特に降雪量が多い年は大幅に増加します。

【削減取組み】

- ・ロードヒーティングの細かな設定調整を行います。
- ・工場内の暖房時間の見直しを行います。

《LPG使用量》



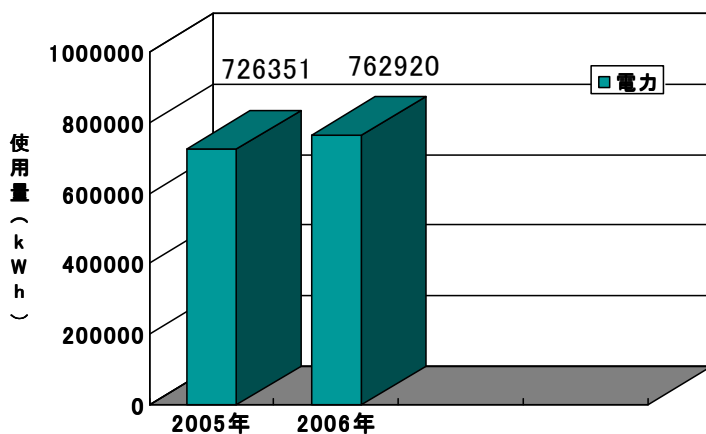
【現状】

・LPGは塗装工場で使用しており2006年度より操業開始し使用量が増えています。

【削減取組み】

- ・未稼働時は電源SWを切るようにしました。
- ・蒸気ボイラーの出力バルブ開放量を約20%絞り使用量を削減しています。

《電力使用量》



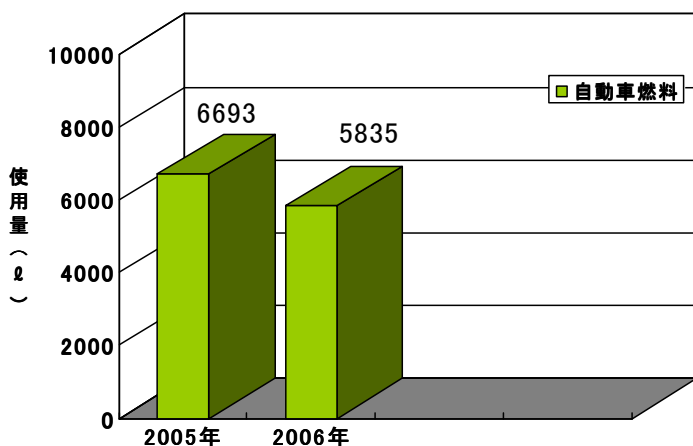
【現状】

・電力の使用量は工場増設により増加傾向になります。

【削減取組み】

- ・不要な蛍光灯の消灯、休み時間の消灯の徹底をしています。
- ・冷暖房の設定温度を冷房28℃、暖房20℃に設定し電力使用量を削減しています。

《自動車燃料使用量》



【現状】

・自動車燃料については減少傾向にあります。

【削減取組み】

- ・社用車を低燃費低公害車に切り替えし使用量削減しました。
- ・エコドライブ、アイドリングストップを従業員に徹底させていきます。

◆ 廃棄物の保管・排出の適正管理

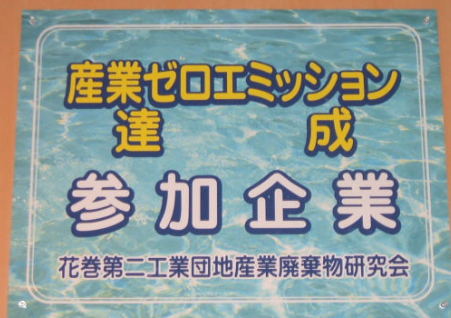
《 産業廃棄物の分別と保管 》

- 当社では廃棄物の処理は第一に発生抑制、第二に再使用、第三に再生利用を行い可能な限り廃棄物を減量するように取り組んでいます。
- 工場内で排出される廃棄物を種類ごとに分別し排出量の管理及び適正に処理されているかマニフェストで管理をしています。



◆ 廃棄物の減量とリサイクル推進

《 ゼロエミッションの推進 》



- 当社は花巻第二工業団地で造る「産業廃棄物研究会」に参画し産業ゼロ・エミッション達成に向けて花巻第二工業団地内から排出されるすべての廃棄物が再資源化される事を目的に活動しています。
- 平成13年9月より、毎月1回定例会を開催し協議を重ね適切な資源化処理並びにコスト削減に取り組んでいます。
- 平成16年3月に産業廃棄物のゼロ・エミッションを達成致しました。



◆エコドライブの推進と通勤対策

《エコドライブの推進》

- 自家用車での通勤時、社用車の運転時にエコドライブを実践するように啓蒙活動に取り組んでいます。

《アイドリングストップ》

- 工場内での荷物、製品の積み下ろし作業を行う時はトラックのアイドリングストップをするように取り組んでいます。
(アイドリングストップの掲示、納入業者への徹底)
2006年から取り組み現在は達成しております。

◆地域への環境貢献活動

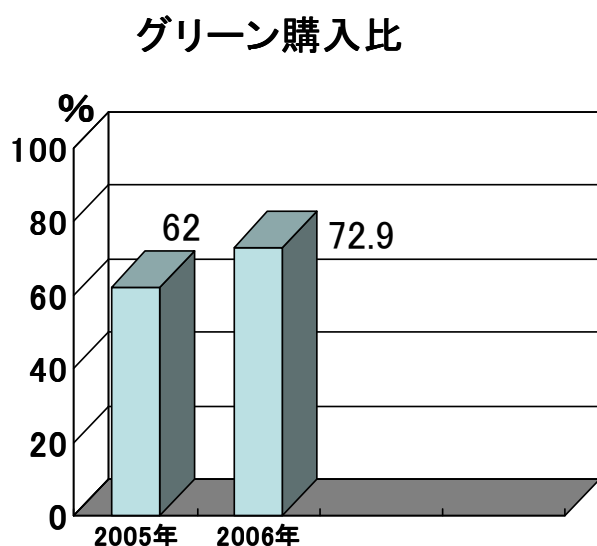
《クリーンアップ作戦》

- 花巻第二工業団地で実施している清掃活動に参加し工業団地内の道路、公園の清掃活動をおこなっています。



◆グリーン購入の推進

《環境配慮形事務用品等の購入推進》



- 文具・事務用品の購入時には必要性を十分に考慮し、品質や価格だけでなく環境負荷が出来るだけ小さい製品の購入をするように社内で行っています。
- また、購入した製品の割合がグリーン購入対象品か購入比を毎月チェックし行っています。

《環境配慮形商品》

- 当社で生産している中・大型ストーブで煙突型又はFFタイプの暖房機単体はグリーン購入法が定める基準をクリアした、環境に配慮している商品です。

この環境報告書 (S) についての問い合わせ先

担当: 管理部 労務総務課 (赤澤)

TEL: 0198-37-1115 FAX: 0198-37-1131

E-MAIL: yoshinori.akazawa@sunpot.co.jp